取扱説明書

AVセレクター

型名 JX-S111

－お買い上げいただき、ありがとうございます。－

⚠ご使用の前に

この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
特に2ページ「安全上のご注意」は、必ずお読みいただき、安全にお使いください。
お読みになったあとは、保証書と一緒に大切に保管し、必要なときにお読みください。

安全上のご注意

ご使用の前にこの「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られる所に大切に保管してください。

絵表示について

製品を安全に正しくお使いいただき、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するための表示です。内容をよく理解してから本文をお読みください。

	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容、または物的損害の発生が想定される内容を示しています。

△ 記号は注意（警告を含む）を促す内容があることを告げるものです。図の中に具体的な注意内容（左図の場合は指を挟まれないよう注意）が描かれています。

○ 記号は禁止の行為であることを告げるものです。
図の中や近傍に具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。

● 記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。
図の中には具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜く）が描かれています。

⚠注意

	● この機器を分解・改造しないでください。故障の原因となります。
	● この機器に水が入ったり、ぬらさないようにご注意ください。故障の原因となります。
	● 風呂場では使用しないでください。故障の原因となります。
	● 調理台や加湿器のそばなど油煙や湯気があたるような場所に置かないでください。故障の原因となることがあります。 ● 湿気やほこりの多い場所に置かないでください。故障の原因となることがあります。 ● この機器の上に花びん、植木鉢、コップ、化粧品、薬品や水などの入った容器、または小さな金属物を置かないでください。こぼれたり、中に入った場合、故障の原因となります。 ● この容器の上にものを置かないでください。バランスがくずれて倒れたり、落下して、けがの原因となることがあります。

本書の見かたと梱包品／ダビング機能について

●本書の見かた●

本書では、はじめて使うかたでも簡単に接続・操作方法が覚えられるよう、基本的な手順を説明しています。
また、内容を読みやすくするために次のようなマーク、記号を使用しています。

操作や手順に関する注意事項が書かれています。

接続に関する付加的な情報が書かれています。

接続に関する注意事項が書かれています。

●梱包品のご確認●

AV セレクター JX-S111 の箱には、以下のものが同梱されています。

本体（JX-S111）

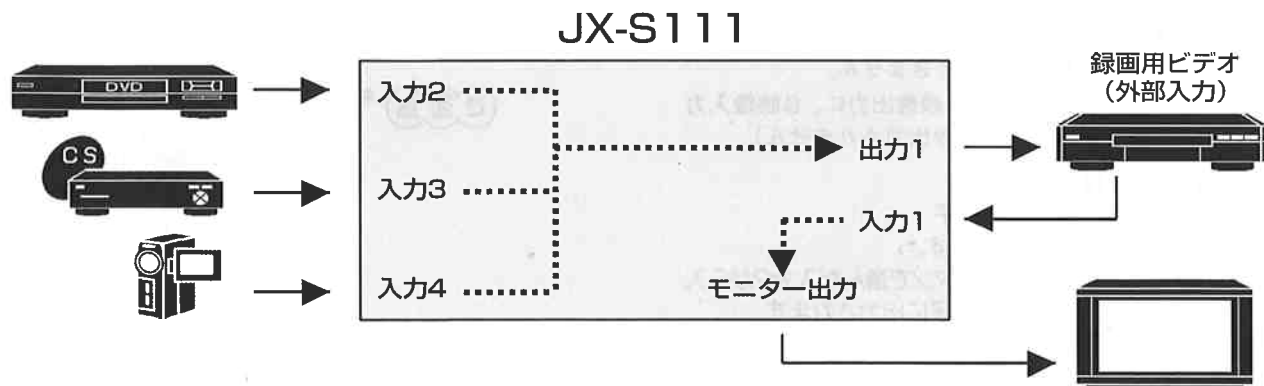
保証書

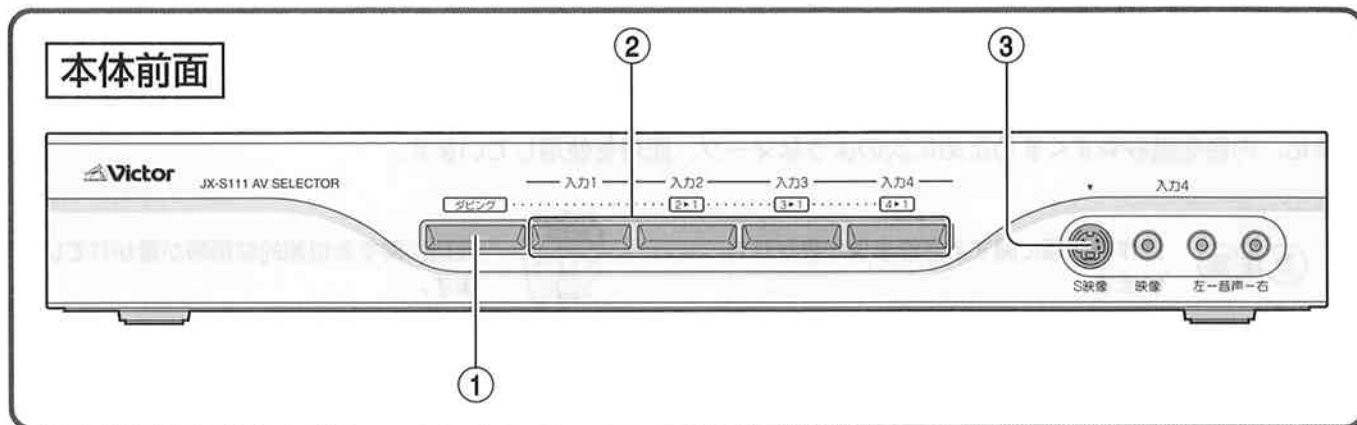
取扱説明書（本書）

●ダビング機能について●

JX-S111 のダビング機能は、下図のような仕組みになっています。

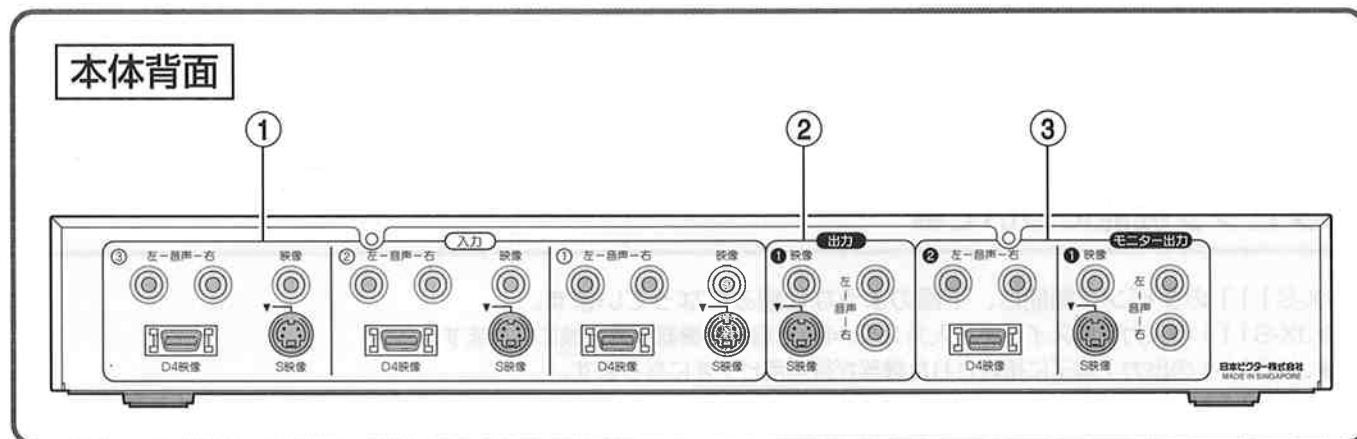
- JX-S111 の入力切換スイッチ（入力2/3/4）で選んだ機器が再生機になります。
- JX-S111 の出力１端子に接続された機器が録画用ビデオになります。
- JX-S111 の入力切換で選んだ再生機の信号は、一度 JX-S111 の出力１端子から出力されて録画用ビデオを通って、再び JX-S111 の入力１に戻り、そのまま JX-S111 のモニター出力に出力されます。
- ダビングスイッチを押しているときは、テレビに映る映像は録画用ビデオから出力されたものです。録画用ビデオが外部入力になっていないと再生機の映像は映りません。

JX-S111 を使用してダビングするときは、必ず録画用ビデオを JX-S111 の出力１と入力１に接続し、録画用ビデオの入力切換を外部入力にしてください。
また、ダビングスイッチを押しているときは入力１を選ばないでください。

各部の名称

●各部の名称●

① **ダビングボタン**
入力2, 3, 4の端子に接続したそれぞれの機器の映像や音声を出力１端子に接続したビデオデッキへダビングするときに押します。

② **入力切換ボタン**
入力機器をこの入力切換ボタンで選びます。

ご注意 ダビングボタン①が押されている場合入力１を押しても無効です。

③ **前面入力端子（入力4）**
S映像、映像/音声入力端子
ビデオカメラなどのS映像、映像／音声出力端子と接続します。

① **入力端子（入力①、②、③）**
D4映像端子、S映像端子、映像／音声入力端子
DVDプレーヤー、BSデジタルチューナーなどのコンポーネント出力端子も接続できます。

ご注意
- コンポーネント端子がY/Cb/CrやY/Pb/Prの3ピンの端子を持つ機器との接続は、3ピン－D端子変換コードを使用します。
- 各種入力信号は、異なった信号へ変換して出力させることはできません。
（D4映像入力はD4映像出力に、S映像入力はS映像出力にしか出力されません）

② **出力端子（出力❶）**
S映像端子、映像／音声出力端子
ダビングを行なう際に使う端子です。
ダビング時に、前面の入力切換ボタンで選んだ入力2から入力4のいずれかの信号が、この端子に出力されます。
録画用ビデオデッキのS映像、映像／音声入力端子と接続します。また録画用ビデオデッキの出力は、必ず入力①と接続してください。

③ **モニター出力端子（モニター出力❶、❷）**
テレビとの接続端子です。
- モニター出力❶ ：S映像端子、映像／音声出力端子
S映像、映像／音声入力端子付テレビへの出力です。
- モニター出力❷：D4映像／音声出力端子
コンポーネント入力端子付きのテレビへの出力です。

ご注意
- テレビのコンポーネント入力端子と接続した場合にも、入力4などのS映像／映像入力端子に接続された映像を見るため、テレビはモニター出力❶とも接続してください。

コンポーネント端子付き機器の映像を見る（コンポーネント接続）

DVDプレーヤーを入力端子２と接続し、コンポーネント端子付テレビをモニター出力端子２に接続します。

●接続は一例を示したものです。各機器の接続および操作のしかたは、ご使用になる機器の取扱説明書をご覧ください。

再生側　DVDプレーヤー

コンポーネントビデオコード（別売）

D映像出力端子へ

または

コンポーネント出力端子へ

（緑）（青）（赤）

（赤）（白）

音声出力端子へ

S映像出力端子へ

② 左－音声－右　映像

（白）（赤）

D4映像　S映像

D映像入力端子へ

JX-S111背面

モニター出力端子❷

モニター出力端子❶

（白）（赤）

D映像出力端子へ

または

音声入力端子へ

コンポーネント入力端子へ

D映像入力端子へ

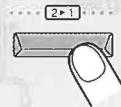
S映像入力端子へ

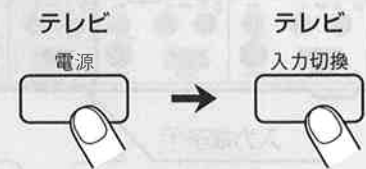
（白）（赤）　（緑）（青）（赤）　（白）（赤）

テレビ（コンポーネント端子付）

操作の手順

1 入力切換ボタンの「入力2」を押し、DVDプレーヤーを入力機器として設定する

入力2

2 テレビの電源を入れ、入力をコンポーネント入力に切換える

テレビ 電源 → テレビ 入力切換

3 DVDプレーヤーの映像を再生する

- テレビ画面にDVDプレーヤーの映像がでます。

DVD PLAY

ご注意

- 入力切換ボタンを同時に２個以上押すと映像や音声が乱れることがあります。

- 接続は、各機器の電源を切ってから行ってください。
- D映像入力端子に入力された映像は、モニター出力端子❷のD映像出力端子にのみ出力されます。ビデオ映像やS映像には変換されません。
- S映像や映像入力端子に接続された映像を見るため、テレビはモニター出力端子❶とも接続してください。

- DVDプレーヤーなどのD映像端子と、テレビのD映像端子をコンポーネントビデオコード（D-D）で接続すると、D1、D2などの映像信号フォーマットと画面サイズが自動的に切換わります。
- JX-S111は、D1、D2、D3、D4の映像信号フォーマットに対応しています。

ビデオを見る／ダビングする

ビデオデッキ１を入力端子１と出力端子１に接続、ビデオデッキ２を入力端子２に接続し、ビデオの再生映像を見たり、ダビングしてみましょう。

● 接続はSビデオコードを使用した例を示したものです。各機器の接続および操作のしかたは、ご使用になる機器の取扱説明書をご覧ください。

再生側　ビデオデッキ２（Ｓ映像端子付き）

(白)　(赤)

S映像出力端子へ　音声出力端子へ

：信号の流れ

音声入力端子へ

(白)　(赤)

S映像入力端子へ

テレビ

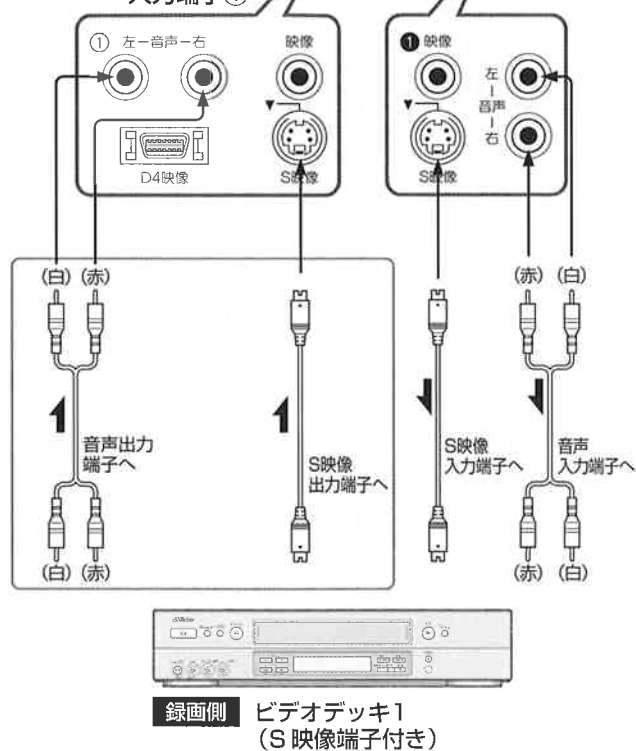
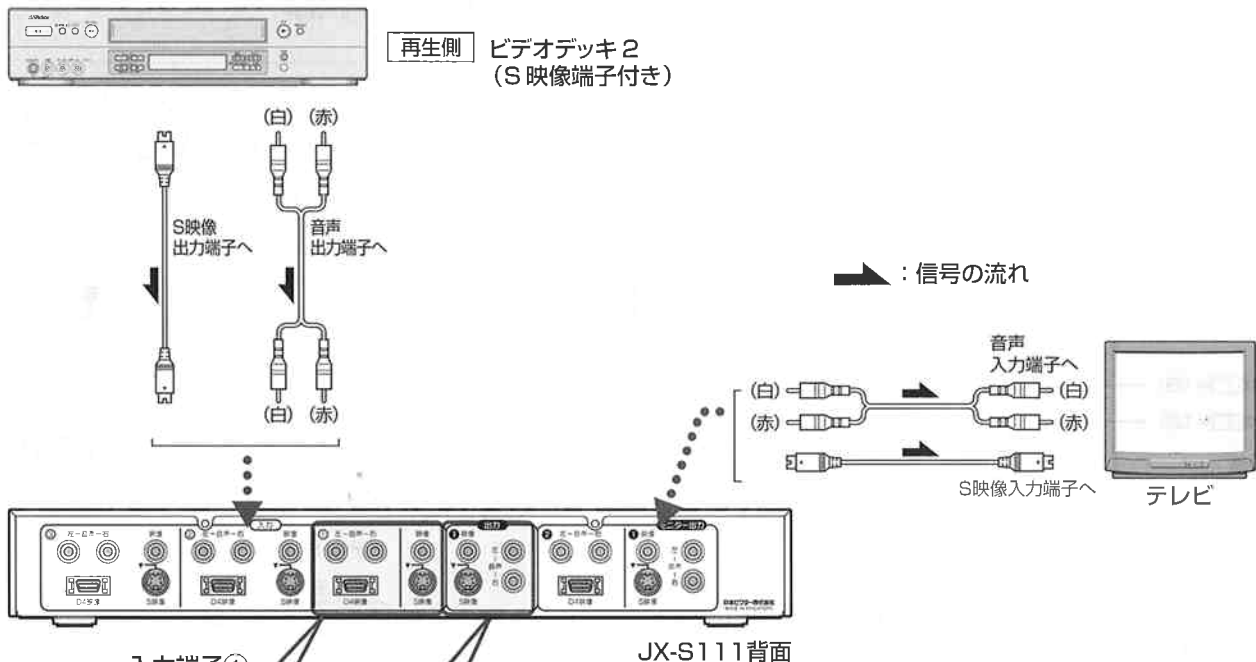
JX-S111背面

入力端子①

① 左－音声－右　映像　D4映像　S映像

❶ 映像　左－音声－右　S映像

音声出力端子へ　S映像出力端子へ　S映像入力端子へ　音声入力端子へ

録画側　ビデオデッキ１（Ｓ映像端子付き）

ダビングボタンについて

出力端子1に接続したビデオデッキに録画するときにだけダビング“入”にします。ダビングボタンを押すごとに、ダビング入→切→入→切…となります

● ダビング "入"

ダビングボタンが入り込んだ状態

● ダビング "切"

ダビングボタンが出た状態

● 接続は、各機器の電源を切ってから行ってください。

● S映像端子のない機器を接続する場合には、Sビデオコードのかわりにビデオコード（黄色いプラグ）を使用してください。
またこの場合、テレビや他の機器の接続もすべてビデオコード（黄色いプラグ）を使用してください。

● 録画中の映像を見るために録画用ビデオの出力端子とJX-S111の入力端子①は必ず接続してください。

● JX-S111では、映像信号（通常のビデオ信号）からＳ映像信号への変換およびＳ映像信号から映像信号（通常のビデオ信号）への変換は行いません。

- テレビの電源を入れて、JX-S111のモニター出力端子と接続した入力を選びます。
- ビデオデッキの電源を入れて、ダビングする準備をしておきます。

ビデオデッキ2の再生映像を見る

1 ダビング “切”（ダビングボタンが出ている状態）になっていることを確かめる（☞6ページ）

2 入力切換ボタンの「入力2」を押し、見たいビデオを選ぶ

3 テレビの電源を入れて、入力を切換える

- テレビの電源を入れて、JX-S111のモニター出力端子と接続した入力を選びます。

4 ビデオデッキの電源を入れ、テープを再生する

ビデオデッキ

ビデオデッキ2の映像をビデオデッキ1へダビングする

1 入力切換ボタンの「入力2」を押し、ビデオデッキ2を入力機器として設定する

2 ダビングボタンを押し、“ダビング入”（ダビングボタンが入り込んだ状態）にする（☞6ページ）

3 ビデオデッキ2の映像を再生する

ビデオデッキ2

4 ビデオデッキ1の録画を開始する

ビデオデッキ1

ご注意

- ダビングするときは、録画用ビデオデッキの入力切換えスイッチなどを必ず外部入力モード(AUXなど)にしてください。
- S映像入力端子を使って録画するときは、録画用ビデオを"S入力"にしてください。

ご注意

- ダビングボタンは、ダビングを行うときにだけ押すようにしてください。接続した機器の再生映像を見るときにダビング “入” になっていると、映像や音声が出なかったり、選んだ入力と違う映像や音声が出力されたりします。
- 入力切換ボタンを同時に2個以上押すと、映像や音声が乱れることがあります。
- ビデオのソフトによってはコピー禁止信号が入っているものがあり、そのようなソフトをビデオデッキでダビングすると、コピーガードシステムにより正常にダビングできません。
- お客様がビデオテープなどに録画（録音）したものは、個人として楽しむなどのほかは著作権法上、権利者に無断で使用できません。

ビクターサービス窓口案内

ビクター製品のアフターサービスはお買い上げの販売店へご用命ください

ご贈答品等で保証書記載のお買い上げ販売店にアフターサービスをご依頼になれない場合は、機種名をご確認の上、最寄りの「ご相談窓口」にご相談ください。

●修理についてのご相談窓口

ビクターサービスエンジニアリング株式会社

●略号について　S.C.はサービスセンターの略称です。
S.S.はサービスステーションの略称です。

都府県名	拠点名	TEL	〒	所在地
北海道				
北海道	札幌S.C.	(011)898-1180	004-0005	札幌市厚別区厚別東5条1丁目2-29
	旭川S.C.	(0166)61-3659	070-8012	旭川市神居二条3-2-15
	北見S.S.	(0157)25-8557	090-0037	北見市山下町4-7-19
	釧路S.S.	(0154)24-0797	085-0005	釧路市松浦町3-3
	帯広S.S.	(0155)24-4493	080-0806	帯広市東六条南12-11
	函館S.S.	(0138)52-5324	040-0001	函館市五稜郭町4-16函館あおば生命ビル1F
東北				
青森	青森S.C.	(0177)23-2261	030-0844	青森市桂木4-6-17
	八戸S.S.	(0178)44-4521	031-0804	八戸市青葉2-21-2
	弘前S.S.	(0172)28-0165	036-8084	弘前市高田1-13-1
岩手	盛岡S.C.	(019)637-0121	020-0835	盛岡市津志田9地割24-1
	水沢S.S.	(0197)22-2773	023-0815	水沢市天文台通り3-12
秋田	秋田S.C.	(018)824-3189	010-0953	秋田市山王中園町4-1
	大館S.S.	(0186)43-0980	017-0874	大館市美園町5-6
	横手S.S.	(0182)32-8873	013-0064	横手市赤坂字大道向3-6
宮城	仙台S.C.	(022)287-0151	984-0011	仙台市若林区六丁の目西町7-13
	石巻S.S.	(0225)94-7711	986-0853	石巻市門脇字四番谷地8-18
山形	山形S.C.	(023)642-0279	990-2412	山形市松山3-12-18
	酒田S.S.	(0234)26-7145	998-0842	酒田市亀ヶ崎6-6-1
福島	郡山S.C.	(024)952-6331	963-0205	郡山市堤1-3
	いわきS.S.	(0246)28-4991	970-8034	いわき市平上荒川字桜町19-4
	会津若松S.S.	(0242)38-1355	965-0831	会津若松市表町1-44ハイツシンフォニー101号
	福島S.S.	(024)553-9437	960-0103	福島市本内字南原26-1
関東・甲信越				
新潟	【出張修理専門】のご相談窓口			
	首都圏サービスセンター	(025)241-4003	279-0001	千葉県浦安市当代島2-13-27
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口			
	新潟S.C.	(025)242-3431	950-0084	新潟市明石1-2-19
	長岡S.S.	(0258)24-8391	940-0012	長岡市下下条2-1366-1
	上越S.S.	(0255)45-1734	942-0081	上越市五智1-11
長野	【出張修理専門】のご相談窓口			
	首都圏サービスセンター	(026)221-7607	279-0001	千葉県浦安市当代島2-13-27
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口			
	長野S.C.	(026)221-6583	380-0913	長野市川合新田962-1
	松本S.S.	(0263)25-9165	390-0828	松本市庄内2-4-21
群馬	【出張修理専門】のご相談窓口			
	首都圏サービスセンター	(027)255-5982	279-0001	千葉県浦安市当代島2-13-27
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口			
	前橋S.C.	(027)255-5921	371-0854	前橋市大渡町1-19-1
栃木	【出張修理専門】のご相談窓口			
	首都圏サービスセンター	(028)635-2938	279-0001	千葉県浦安市当代島2-13-27
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口			
	宇都宮S.C.	(028)638-1639	321-0953	宇都宮市東宿郷3-5-22
茨城	土浦S.C.	(0298)21-8756	300-0813	土浦市富士崎1丁目10-1
	水戸S.S.	(029)246-1560	310-0836	水戸市元吉田町1077
山梨	【出張修理専門】のご相談窓口			
	首都圏サービスセンター	(055)227-5773	279-0001	千葉県浦安市当代島2-13-27
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口			
	甲府S.S.	(055)237-4016	400-0864	甲府市湯田2-11-5

都府県名	拠点名	TEL	〒	所在地
千葉				
千葉	【出張修理専門】のご相談窓口			
	首都圏サービスセンター	(03)5803-2888	279-0001	千葉県浦安市当代島2-13-27
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口			
	千葉S.C.	(043)246-2588	261-0001	千葉市美浜区幸町2-1-1
	柏S.C.	(0471)75-4322	277-0863	柏市豊四季512-10-67
	浦安S.S.	(047)353-6189	279-0001	浦安市当代島2-13-27
東京				
東京	【出張修理専門】のご相談窓口			
	首都圏サービスセンター	(03)5803-2888	279-0001	千葉県浦安市当代島2-13-27
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口			
	本郷S.C.	(03)5684-8254	113-0033	東京都文京区本郷3-14-7ビクター本郷ビル1F
	秋葉原S.S	(03)3251-2128	101-0021	東京都千代田区外神田1-6-6
	練馬S.C.	(03)3993-7520	176-0014	東京都練馬区豊玉南1-19-1
	大田S.C.	(03)3727-9385	145-0062	東京都大田区北千束2-20-6
	八王子S.C.	(0426)46-6914	192-0045	東京都八王子市大和田町2-9-6
	【業務用機器専門】のご相談窓口			
	首都圏メンテナンスセンター	(03)3874-5231	110-0003	東京都台東区根岸5-4-3
埼玉				
埼玉	【出張修理専門】のご相談窓口			
	首都圏サービスセンター	(03)5803-2888	279-0001	千葉県浦安市当代島2-13-27
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口			
	大宮S.C.	(048)654-5241	330-0037	さいたま市東大成町2-658-1
	熊谷S.S.	(048)553-5105	361-0057	行田市城西2-7-39ツインハイツ石山B
神奈川				
神奈川	【出張修理専門】のご相談窓口			
	首都圏サービスセンター	(03)5803-2888	279-0001	千葉県浦安市当代島2-13-27
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口			
	横浜S.C.	(045)651-0403	231-0028	横浜市中区翁町1-3-1
	川崎S.C.	(044)975-1879	216-0024	川崎市宮前区南平台3-2（第2石原ビル）
	平塚S.C.	(0463)36-2160	254-0065	平塚市南原2-4-5
	相模原S.C.	(042)776-2052	229-0004	相模原市古淵3-7-4
静岡				
静岡	静岡S.C.	(054)282-4141	422-8006	静岡市曲金6-5-28
	沼津S.S.	(0559)22-1557	410-0041	沼津市筒井町6-5
	浜松S.S.	(053)421-3441	435-0041	浜松市北島町785
東海・北陸				
愛知	名古屋S.C.	(0568)25-3235	481-0041	西春日井郡西春町九之坪鴨田121-1
	三河S.C.	(0564)51-5931	444-0833	岡崎市柱曙3-10-12
	豊橋S.S.	(0532)64-0815	440-0853	豊橋市佐藤5-19-1
岐阜	岐阜S.S.	(058)274-1947	500-8367	岐阜市宇佐南3-1-28
三重	三重S.S.	(0593)52-0841	510-0076	四日市市堀木2-15-2
	津S.S.	(059)229-7780	514-0815	津市大字藤方485-18
富山	富山S.C.	(076)425-2397	939-8211	富山市二口町4丁目1-3
石川	金沢S.C.	(076)269-4821	921-8062	金沢市新保本4丁目65-17
福井	福井S.S.	(0776)53-6916	910-0843	福井市西開発3-211

所在地、電話番号が変更になる場合がございますので、あらかじめご了承ください。

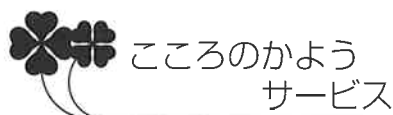
0107

都府県名	拠点名	TEL	〒	所在地
近畿				
滋賀	滋賀S.S.	(077)582-5812	524-0033	守山市浮気町268
京都	【出張修理専門】のご相談窓口			
	大阪S.C.	(06)6304-5731	532-0027	大阪市淀川区田川2-4-28
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口			
	京都S.C.	(075)644-0247	612-8401	京都市伏見区深草下川原町31番地の1
京都北部	福知山S.S.	(0773)22-8664	620-0059	福知山市厚東町145-2
奈良	【出張修理専門】のご相談窓口			
	大阪S.C.	(06)6304-5731	532-0027	大阪市淀川区田川2-4-28
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口			
	奈良S.C.	(07442)4-6271	634-0007	橿原市葛本町834-2
大阪	【出張修理専門】のご相談窓口			
	大阪S.C.	(06)6304-5731	532-0027	大阪市淀川区田川2-4-28
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口			
	大阪S.C.	(06)6304-5731	532-0027	大阪市淀川区田川2-4-28
	大阪南S.C.	(06)6768-5489	543-0028	大阪市天王寺区小橋町10-16
	堺S.C.	(0722)54-2881	591-8032	堺市百舌鳥梅町3丁目21-2 伊助ハイツ
	【業務用機器専門】のご相談窓口			
	大阪メンテナンスセンター	(06)6304-6715	532-0027	大阪市淀川区田川2-4-28
和歌山	和歌山S.S.	(073)472-6799	640-8323	和歌山市太田430-8
	田辺S.S.	(0739)22-9976	646-0031	田辺市湊1581-12
兵庫中東部	【出張修理専門】のご相談窓口			
	大阪S.C.	(06)6304-5731	532-0027	大阪市淀川区田川2-4-28
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口			
	神戸S.C.	(078)252-0562	651-0086	神戸市中央区磯上通3-2-16
兵庫西部	姫路S.S.	(0792)34-3833	670-0975	姫路市中地南町11-1

都府県名	拠点名	TEL	〒	所在地
中国				
岡山	岡山S.C.	(086)243-1566	700-0926	岡山市西古松西町8-23
広島	広島S.C.	(082)243-9839	730-0825	広島市中区光南3-9-17
	福山S.S.	(0849)31-6984	721-0973	福山市南蔵王町3-5-15
山口	山口S.C.	(0839)73-3708	754-0022	吉敷郡小郡町花園町5-28
	徳山S.S.	(0834)27-1331	745-0042	徳山市野上町2-35
	下関S.S.	(0832)51-1040	751-0852	下関市熊野町2-14-23
四国				
香川	高松S.C.	(087)866-1200	761-8057	高松市田村町205-1
徳島	徳島S.C.	(088)622-7387	770-8052	徳島市沖浜2-37
高知	高知S.S.	(088)882-0546	780-8122	高知市高須新町4-143
愛媛	松山S.C.	(089)923-0372	791-8015	松山市中央1-4-12
	宇和島S.S.	(0895)20-1018	798-0087	宇和島市坂下津甲407-40
九州・沖縄				
福岡 佐賀	福岡S.C.	(092)431-1261	812-0011	福岡市博多区博多駅前4-16-1
	久留米S.S.	(0942)39-3495	830-0038	久留米市西町字神浦1-1192
	北九州S.C.	(093)921-3981	802-0065	北九州市小倉北区片野2-15-12
長崎	長崎S.C.	(095)862-5522	852-8021	長崎市城山町9-13
	佐世保S.C.	(0956)33-5568	857-1166	佐世保市木風町1467-2
大分	大分S.C.	(097)543-1422	870-0822	大分市大道町4-1-2
熊本	熊本S.C.	(096)353-4536	861-4101	熊本市近見8-1-10
宮崎	宮崎S.S.	(0985)24-5401	880-0032	宮崎市霧島町3-59
	延岡S.S.	(0982)35-7077	882-0857	延岡市惣領町24-3
鹿児島	鹿児島S.C.	(099)282-8818	890-0034	鹿児島市田上7丁目9-8
沖縄	沖縄S.C.	(098)898-3631	901-2224	沖縄県宜野湾市真志喜1-13-16
山陰				
島根	山陰ビクター販売(株) サービスセンター (松江・米子担当)	(0852)31-8900	690-0823	松江市学園1丁目16-39
	出雲営業所サービス係	(0853)21-4611	693-0001	出雲市今市町854
	浜田営業所サービス係	(0855)22-1584	697-0023	浜田市長沢町671-1
鳥取	鳥取営業所サービス係	(0857)23-2151	680-0911	鳥取市千代水1丁目22-1

●ビクター製品についてのご相談窓口

お買物相談、お取扱い方法、お手入れ方法その他ご不明な点は、下記にご相談ください。

	電話・ファックス	〒	所在地
お客様ご相談センター	電話(03)5684-9311 ファックス(03)5684-9317	113-0033	東京都文京区本郷3-14-7　ビクター本郷ビル
	電話(06)6765-4161 ファックス(06)6765-4891	543-0028	大阪市天王寺区小橋町10-16　大阪ビクタービル

サービスネットワークBS　9001

保証とアフターサービス

必ずお読みください。

保証書（別添）

保証書は必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みのうえ大切に保管してください。

保証期間

お買い上げから１年間です。

補修用性能部品の最低保有期間

このAVセレクターの補修用性能部品を製造打切り後、最低８年間保有しています。性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

ご不明な点や修理に関するご相談は

修理に関するご相談並びにご不明な点は、お買い上げの販売店または最寄りのご相談窓口（**8**、**9**ページのビクターサービス窓口案内をご覧ください）にお問い合わせください。

修理を依頼されるときは　持込修理

11ページ「故障かな？」にしたがってお調べいただき、なお異常があるときは、お買い上げの販売店にご連絡ください。

ご連絡していただきたい内容

品　　　　名	AVセレクター
型　　　　名	**JX-S111**
お買い上げ日	年　　月　　日
故障の状況	できるだけ具体的に
ご　住　所	
お　名　前	
電話番号	（　　　　）　　　－

保証期間中は

修理に際しましては保証書をご提示ください。
保証書の規定にしたがって販売店が修理いたします。

保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる製品については、ご要望により有料で修理させていただきます。

便利メモ

お買い上げの販売店	お近くのビクターサービス窓口
電話（　　　　）　　　－	電話（　　　　）　　　－

故障かな？／主な仕様

●故障かな?●

「おかしいな」と思ったら、修理に出す前に次の点を確かめてください。

症　状	原　因	処　置	ページ
見たい映像が見られない	• ビデオ機器が入出力端子に正しく接続され、入力切換ボタンが正しく選ばれていますか。	• もう一度、確かめて正しく接続し、入力切換ボタンを選んでください。	**5、6、7**
	• ダビングをしていないのにダビング　“入”になっていませんか。	• ダビング“切”にしてください。	**6、7**
映像や音声が乱れている	• 入力切換ボタンが2つ以上押されていませんか。	• 入力切換ボタンを 1 つだけ押し直してください。	**5、7**
ダビングしたテープに映像・音声が録画・録音されていない	• 再生用または録画用ビデオ機器は入出力端子に正しく接続され、ダビングボタンが正しく押されていますか。 • 録画用ビデオの入力切換が正しく選ばれていますか。	• もう一度確かめて正しく接続し、ダビング　“入”にしてください。 • 録画用ビデオの入力切換を外部入力にしてください。	**6、7**
音声はダビングできたのに、映像がダビングできない	• 映像信号→S映像信号または、S映像信号→映像信号のダビングの状態ではありませんか。	• 映像信号→映像信号または、S映像信号→S映像信号のダビング状態になるように機器の接続をなおしてください。	**6**
見たい映像と音声が異っている	• ダビングをしていないのに、ダビング　“入”になっていませんか。	• ダビング“切”にしてください。	**6、7**

●主な仕様●

仕様および外観は、改善のため予告無く変更することがあります。あらかじめご了承ください。

商品名	**AV セレクター**
入出力端子	入力　4系統（S映像、映像、音声 L/R）×1 （D4 映像、S映像、映像、音声 L/R）×3 出力（録画用出力）　1系統（S映像、映像、音声 L/R）×1 モニター出力　1系統（S映像、映像、音声 L/R）×1、（D4 映像、音声 L/R）×1
映像周波数帯域	コンポジット信号：10 MHz　　コンポーネント信号：30 MHz
音声周波数特性	DC ～ 100kHz
外形寸法	幅 36.0 cm × 高さ 5.5 cm × 奥行き 20.8 cm（突起部、脚部を含む）
本体質量	1.6 kg

ご相談や修理は

ビクター製品についてのご相談や修理のご依頼は、
お買い上げの販売店にご相談ください。

転居されたり、贈答品などでお困りの場合は、下記のご相談窓口にご相談ください。

修理などのアフターサービスに関するご相談 **ビクターサービスエンジニアリング株式会社**	お買い物相談や製品についての全般的なご相談 **お客様ご相談センター**
8、9ページのビクターサービス窓口案内をご覧ください。	**東京** 電話 (03) 5684-9311 ファックス (03) 5684-9317 〒113-0033 東京都文京区本郷3丁目14-7 ビクター本郷ビル **大阪** 電話 (06) 6765-4161 ファックス (06) 6765-4891 〒543-0028 大阪市天王寺区小橋町10-16 大阪ビクタービル

ビクターホームページ　http://www.jvc-victor.co.jp/

日本ビクター株式会社
コミュニケーションネットワークビジネスユニット
〒242-8514　神奈川県大和市下鶴間1644
電話 (046) 278-1801

J5000-221A